

2025(令和7)年度

徳島文理大学大学院人間生活学研究科博士後期課程

人間生活学専攻

学 生 募 集 要 項

徳島文理大学大学院

人間生活学研究科博士後期課程学生募集要項

1 人間生活学研究科博士後期課程の3つのポリシー

■アドミッション・ポリシー（入学者の受入方針）

- ・人間生活学（臨床人間学・食生活学・生活環境学）の研究の基礎となる豊かな学識を養い、高度な研究能力を身につけたいと希望する人。
- ・人間と生活に関する高度専門職業人・研究者となり、学芸の進歩に貢献したいという意欲のある人。

■カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）

- ・自立協同の建学精神のもと、人間と生活に関する先端知識の習得と研究能力の涵養のために、各分野の専門科目を置く。
- ・研究計画に基づいて体系的に適切な研究指導を行い、研究の集大成として博士論文を課す。

■ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

- ・人間生活学（臨床人間学・食生活学・生活環境学）の専門分野において博士の学位を取得できる研究者であることを、学識と能力と研究成果の発表により証明することができる。
- ・自立して研究活動を行い、創造性豊かな研究を成就し、専門分野において社会に貢献することができる。

2 募 集 人 員

人間生活学専攻 3名

3 出 願 資 格

次の各号（1）～（3）のいずれかに該当する者

- （1）修士の学位を有する者及び2025年3月までに同学位取得見込みの者（学校教育法 第102条 第1項）
- （2）本学大学院において（1）と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に24歳以上に達する者（学校教育法施行規則 第156条 第7号）
- （3）外国人においては、本学大学院外国人留学生募集要項による一次選考に合格した者

4 出願期間・試験日等

出 願 期 間	試 験 日	合格発表日	入学手続締切日
2025年2月3日(月)～ 2月13日(木)消印有効	2025年3月3日(月)	2025年3月13日(木)	2025年3月25日(火) 必着

5 試験科目等

時 間	試験科目等	場 所
10:00～12:00	英語（辞書持込可，電子辞書持込不可）	徳島文理大学 徳島キャンパス 徳島市山城町西浜傍示 180
13:00～	修士論文の説明およびこれを中心とした口述試験と面接。ただし，志望する研究分野に関する筆記試験を行うことがあります。	

6 出 願 手 続

(1) 出願書類等

ア	入 学 願 書 ・ 写 真 票	本学所定の用紙。3 か月以内に撮影した上半身・無帽・正面の顔写真を貼付。
イ	修 士 課 程 成 績 証 明 書	出身大学の学長が出願前3 か月以内に作成し，厳封したもの。
ウ	修 士 課 程 修 了 (見 込) 証 明 書	出身大学等の所定の用紙で出身大学の学長が作成したもの (発行日は出願前3 か月以内のもの)。
エ	入 学 検 定 料 (30,000 円)	本学所定の納付書を用いて金融機関の窓口で振り込み，受領証(受領書)と受付証明書の受領印を確認のうえ，「振替払込受付証明書(払込金受付証明書)願書添付用」を 願書の入学検定料払込証明書貼付欄 に貼付。
オ	推 薦 書	出身大学大学院研究科長または指導教授の推薦書(様式任意)。
カ	受 験 許 可 書	現在，他大学大学院在籍中(修了見込者除く)，または官公署・会社等に在職中の者はその所属長の受験許可書(様式任意)。
キ	修 士 論 文	修士論文の写しまたはそれに準ずるもの2部。
ク	修 士 論 文 要 旨	2,000 字以内にまとめたもの2部。

※改姓等により，入学願書と証明書等記載の氏名の表記が異なる場合は，その変更内容が確認できる公的書類(戸籍抄本等)を添付してください。

(2) 志 望

p.5～6の**表1**から，指導教員を選択し記入してください。

(3) 出 願 方 法

封筒に「**大学院人間生活学研究科入学願書在中**」と**朱書き**し、「簡易書留・速達」扱いで郵送してください。

(4) 出願書類の送付先

徳島文理大学大学院 徳島キャンパス教務課 入学試験係
〒770-8514 徳島市山城町西浜傍示 180

(5) いったん提出された出願書類及び入学検定料は返還しません。

(6) 受験票の送付

- ① 受験票の発送には、出願書類受理後、1週間程度を要します。
- ② コンピュータ入力時に表記できない文字（JIS 第 2 水準までにない文字）が氏名や住所に含まれている場合には、文字を置き換えたり、カタカナ等で表記する場合があります。
- ③ 試験日の 3 日前までに届かない場合や記載事項に誤りがあった場合は、徳島キャンパス教務課入学試験係までご連絡ください。 TEL (088) 602-8031

7 選 抜 方 法

学力検査、口述試験、面接、修士論文要旨及び出身大学大学院研究科長または指導教授からの提出された推薦書等により、総合的に選抜を行います。

8 合 格 発 表

合否結果の通知書を送付します。なお、電話による問い合わせには応じられません。合格発表日から 2 日を過ぎても合否の通知が届かない場合は、教務課入学試験係にお問い合わせください。 TEL (088) 602-8031

9 入学手続

合格者は合格通知受領後、所定の期日までに下記(1)～(2)の入学手続きをしてください。

(1) 提出書類

ア	誓約書	1 通	本学所定の用紙
イ	住民票記載事項証明書	1 通	
ウ	キャンパスカード（学生証）申込用紙	1 通	
エ	就学許可書	1 通	官公署・会社等に在職中の者は、その所属長の就学許可書（様式任意）。
オ	出身大学等の修士課程修了証明書	1 通	修了見込みで受験した者のみ、入学後に提出（本学出身者は省くことができます）。

(2) 学納金

①入学金		200,000 円※
②学費等（半期分）		
授業料		225,000 円
施設費		100,000 円※
☆その他納付金		
協力費	前・後期 各	16,500 円（税込）
研修部費	前・後期 各	1,650 円（税込）
研修部入会金	入学手続き時のみ	1,000 円※
入学金・学費等は 2024 年 3 月 31 日現在		

- ※本学大学院博士前期課程・修士課程修了者は、入学金と施設費及び研修部入会金を免除します。
- 後期の学費等は、9 月の指定する日までに納入してください。

10 入学手続き完了後の入学辞退について

入学手続きを完了した後に、入学を辞退される場合は、2025 年 3 月 31 日(月)（必着）までに本学が定める手続きにより申し出た場合に限り、入学金以外の納付金を返還します。手続きの詳細は、合格者へ送付する「合格者へ（連絡）」を参照してください。

表1 研究指導

分野	指導教員	研究内容
臨床人間学	三橋 謙一郎	学校教育，とりわけ，授業論を中心に授業の成立と展開を対象として，教授学を次のような観点から検討していく。①授業を成立させる基本的条件を究明する。授業成立の基礎的前提としての学級の持つ教授学的意義や授業のもつ独自の役割を自治的集団との相対的独自性を明確にすることを通して明らかにする，②授業展開を指導する教師の授業活動に焦点を当て，発問，教育的タクトや学習規律などの問題に論究することで，子どもの能動的な学習活動を呼び起こすための教師の指導のあり方に言及する。
	Ph.D.(心理学) 松本 有貴	子どもの生きる力を支える非認知能力について，心理学・教育学に基づくデータと実践的手法により研究する。思いやりや我慢強さなどの非認知能力は，社会的情動の学習(SEL: Social and Emotional Learning)によって育むことができる。SEL を児童生徒に展開する内容，介入方法，アウトカムの検証方法を考察し，実践して，効果検証研究を行う。

食生活	博士(医学) 増田 泰伸	コリン補給は，認知機能改善に寄与すると考えられている。しかし，コリン単独では限定的な影響のみの報告が多い。ビタミンB12などの脳神経系に關与する栄養成分とコリンの組み合わせにより，認知機能にどのような効果を与えるのかを実験動物やヒトに対する介入試験で明らかにする。
	博士(栄養学) 犬伏 知子	飲食に起因する健康障害を，未然に防止するための知識と技術が要求される近年において，食品の摂取状況が身体に及ぼす影響について調査し，より健康な生活を営むためにはどのようなことが必要であるかについて明らかにする。また，睡眠と食品摂取の關連についても研究する。
活学	医学博士 石堂 一巳	人体における老化とは，加齢に伴う代謝機能の低下や性腺の萎縮により実感される。この老化には年齢相応な正常老化と加齢よりも早く出現する異常老化がある。本研究室では「正常な老化とは何か？」という問題を老化に伴う実質細胞の細胞死抑制と繊維芽細胞の細胞死促進の2つの異なるメカニズムを生化学的・細胞生物学的・分子生物学的手法を駆使して解明を目指す。
	博士(栄養学) 近藤 茂忠	我が国において大腸がんによる死亡者数は全てのがんの中で第2位となっており，大腸がんは根治が難しいがんである。難治性大腸がん患者の根治を阻む最大の責任分子は，変異型 KRas であることが解っている。よって，この変異型 KRas 分子を阻害できる薬剤があれば，全て難治性大腸がん患者を救うことができると考えられる。しかし残念ながら，全ての変異型 KRas 分子を阻害できる薬剤は未だ開発できていない。本研究室では，全ての変異型 KRas 分子を阻害できる機能性栄養素を明らかにして，その抗腫瘍効果を大腸がん細胞および大腸がんモデルマウスを用いて実証する。

食 生 活 学	博士（医学） 釜野 桜子	人々がふだん摂取している食事や栄養素の量を調査し、疾病などとの関連を検討する研究を栄養疫学研究という。栄養疫学研究を実施するためには、入念なプロトコールの検討が重要である。本研究室では、主に徳島県の調査で得られた食事や栄養素摂取量と生活習慣病やその指標との関連を、栄養疫学的・統計学的手法を用いて明らかにする。また、母子栄養や精神保健に着目した栄養疫学研究も行う。
	博士(薬学), 博士(医学) 高橋 昌江	ヒトの生体防御機構において重要な役割をはたしている器官の一つとして皮膚の存在が考えられる。表皮中には免疫システムを担うランゲルハンス細胞などがみられると同時に、表皮最外層である角質層は物理的なバリアーとして生体全体を覆っている。角質層の形成にあたってはケラチノサイトの最終分化過程が重要で、そのメカニズムとそれに関与するタンパク質の研究を行う。
生 活 環 境 学	博士（工学） 岡松 道雄	人口減少に加え車社会の進展により、特に地方都市の中心市街地における賑わい喪失が著しい。一方で地価の安い都市周縁部に分散立地する施設は集客するものの、賑わいが都市空間に表出していない。このような課題に建築デザイン学が有効な解決策を提示できるかというテーマに取り組む。建築と都市の接点（中間領域）に焦点を当て、小さくても街や自然に開き繋がりを生む建物が増えることで、豊かな都市空間とするデザイン手法を研究する。
	博士（工学） 古本 奈奈代	社会の中で発生する様々なランダムデータを統計的に解析する方法を研究する。例えば、階層構造化モデルや、Dematel 手法等の意志的決定理論を応用することによって、「認識」や「感情」の様なあいまいなデータについて評価し、最適な社会的選択をするための手法を検討する。

11 感染症に関する注意事項

本学が実施する入学試験では、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症に罹患し治癒していない方は他の受験生や試験監督者等への感染の恐れがあるため、受験できません。

新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症で試験を欠席した者については、追加の入学検定料を徴収せずに可能な限り別日程への受験の振替（入試区分変更）に配慮します。

また、この件に関して質問があれば、徳島キャンパス教務課入学試験係へお問い合わせください。

TEL 088-602-8321

その他の留意事項

(1) 個人情報保護の取り扱い

学校法人村崎学園及びその設置する学校・大学及び短期大学部は、「個人情報の保護に関する法律」に基づき、「学校法人村崎学園個人情報保護規程」を制定し、個人情報の適正な保有や利用につとめています。

つきましては、出願・入学手続等で提出された個人情報は、次のこと以外に使用することはありません。

入学者選抜資料, 入学案内資料, 入学試験に関する業務, 出身学校への入学試験合否結果の通知, 入学後の指導資料, 統計的集計等に使用します。

(2) 日本学生支援機構奨学金の希望者は、入学後、学生支援課窓口まで申し出てください。

(3) 問い合わせ先

本学大学院人間生活学研究科

TEL (088)602-8090, FAX (088)622-3217

2024 年 5 月

徳島文理大学大学院人間生活学研究科

〒770-8514 徳島市山城町西浜傍 180

TEL(088)602-8090 FAX(088)622-3217